

SHARP®

充電式掃除機 家庭用

取扱説明書

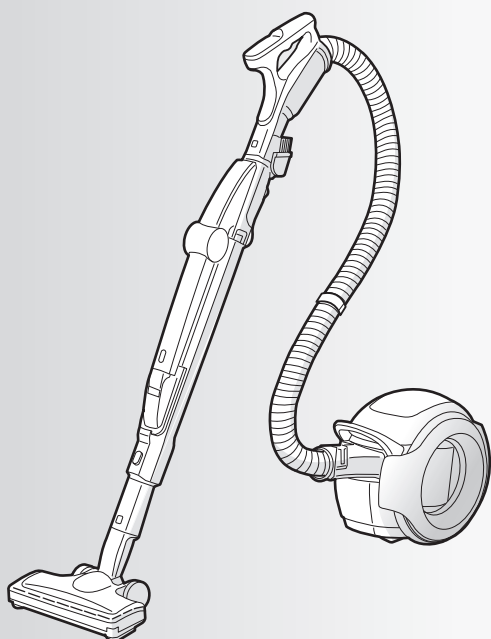


高濃度
プラスマクラスター 7000 *

形名

イー シー ディー エックス

EC-DX100



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることが
できる所に必ず保存してください。

* 当技術マークの数字は、高濃度プラスマクラスターイオン
発生デバイス搭載の加湿空気清浄機を壁際に置いて、加湿
空気清浄風量最大運転時に、適用床面積の部屋の中央付近
(床から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される
1cm³当たりのイオン個数の目安です。当商品はこの能力を
持ったデバイスを搭載しております。



プラスマクラスターロゴおよび
プラスマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の登録商標です。

もくじ

ページ

はじめに

ご使用ガイド

- 本体の状況を発声とランプで
お知らせ！

2
3

安全上のご注意 お願い

4
7

各部のなまえ

- 各部のなまえと組み立てかた
- 付属品
- ズームパイプの長さを調整する

8
8
9

使いかた

準備する

- 充電する
- 肩かけベルトをご使用の場合は

10
11

掃除する

- お掃除の流れ
- 吸入口を使うとき
- 自動エコモード
- 付属吸入口を使うとき

12
12
13
14

ゴミを捨てる

16

お手入れ・収納

お手入れする

- ダストカップセット
- 吸入口(回転ブラシ)
- 本体・付属吸入口・充電台

18
20
20

収納する

21

必要なとき

こんなときは？

- 設定を変更したいとき

22
24

バッテリー(電池)の交換

25

製品を廃棄するときは

25

別売品

26

保証とアフターサービス

26

お客様ご相談窓口のご案内

27

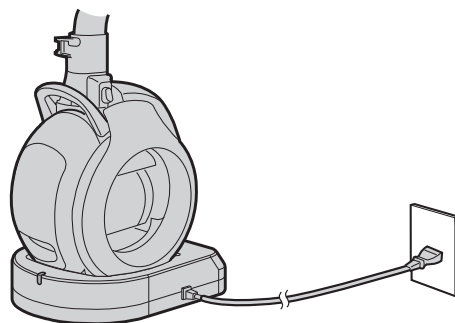
仕様

裏表紙

ご使用ガイド

本体を充電台にセットして充電
ふだんの収納も充電台の上で

10 ページ

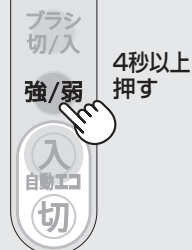


バッテリー(電池)を長持ちさせるために

- 使用時間にかかわらず、お掃除が終わった後は必ず充電してください。
- バッテリーを使いきった状態で本体を充電しないで放置すると、バッテリーの劣化につながります。
2カ月に1回は、満充電にしてください。
- 長期間使わないときは 7 ページ

バッテリー(電池)がなくなってもう少し使いたいときは

リザーブ機能



強/弱 を4秒以上押すと、「弱モード」で約5分だけ(1回の充電につき)、運転できます。
(バッテリーの使用時間とともに、運転時間が徐々に短くなります)
入 自動エコ切 は受け付けません。

自動エコモード^{*}で簡単お掃除

- お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロールします。
- 吸込口を床から離すと自動的に運転を一時停止します。
(アイドリングストップ機能)

13 ページ

- じゅうたんなどのときは 吸込力：中
- フローリングなどのときは 吸込力：弱



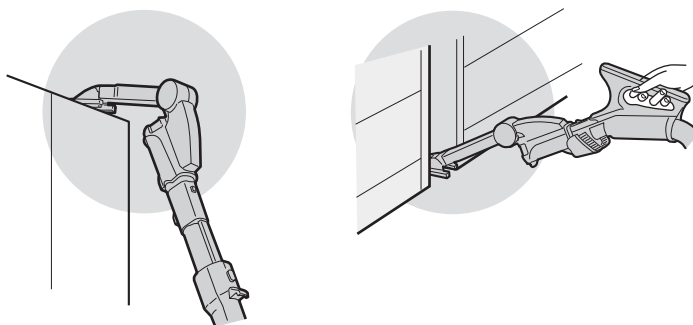
※ 強い吸込力でのお掃除したいときは、手動の「強モード」をお使いください。 12 ページ

* 当社規定条件下で6分間掃除した場合、強モード運転時と比較して消費電力量を削減。
満充電から運転開始したときのバッテリーの消費電力の比較(電池初期、周囲温度20℃)
強モード運転時約41wh、自動エコモード運転時約17wh。(当社試験基準による)

高いところやすき間の奥は
「ロング伸縮ブラシ」で
便利にお掃除

- お掃除する場所に合わせて、長さや角度が変えられます。

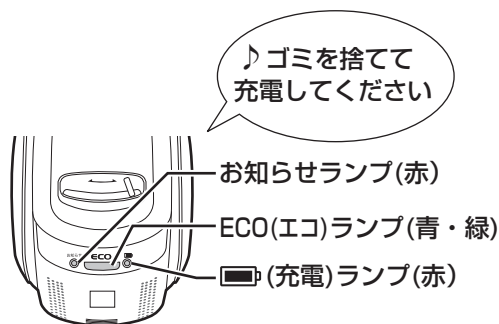
14 ページ



本体の状況を発声とランプでお知らせ！

- この掃除機は、本体の状況に応じて、下表のように発声したりランプが光って、お手入れや充電などをお知らせします。
- そのときの状況により、言葉を組み合わせて発声したり、メロディーが流れたりします。

(下記の*マークの言葉は、ホースを抜いて充電した場合は発声しません)



	発声する言葉※1	ランプの光りかた		説明	参照ページ	ブザー音
ゴミ捨て・フィルターお手入れ	「ゴミを捨ててください(捨ててよ)」 「ゴミを捨てて…」	—		ダストカップにゴミがたまっているか確認し、ゴミを捨ててください。	16ページ	—
	「ゴミを捨ててフィルターをお手入れしてください(してよ)」 「ゴミを捨ててフィルターをお手入れして…」※2	お知らせランプ	赤：点灯※2	フィルターが汚れています。フィルターのつまみでお手入れしてゴミを捨て、クリーニングブラシでフィルターのゴミやほこりを取り除いてください。	16ページ 18ページ	「ピーピーピー…」
	「フィルターを水洗いしてください(してよ)」 「フィルターを水洗いして…」	お知らせランプ	赤：速く点滅	フィルターにほこりが詰まっています。フィルターをはずして水洗いしてください。	18ページ	「ピピピ…」
充電	「充電してください(してよ)」	充電ランプ	赤：点滅	バッテリー(電池)残量が少なくなってきました。充電してください。	10ページ	—
		充電ランプ	赤：速く点滅※3	バッテリー(電池)残量がなくなりました。充電してください。	10ページ	「ピピピ…」
	「充電開始」*	—		充電開始時に発声します。	—	—
運転内容	—	ECO(エコ)ランプ	青：点灯	「強モード」で運転中。 自動エコモード「中」で運転中。	12ページ 13ページ	—
			青：ゆっくり点滅	「弱モード」で運転中。 自動エコモード「弱」で運転中。	12ページ 13ページ	
			緑：ゆっくり点滅	アイドリングストップ中。 (自動エコモード時の一時停止中)	13ページ	
掃除開始	「お掃除開始」*	—		満充電後の最初のお掃除開始時に発声します。	—	—
	「〇回目のお掃除開始」*	—		100、200、500、1000回目のお掃除開始時に発声します。 (充電回数で数えています)	—	—
高温環境	—	お知らせランプ	赤：速く点滅	本体が熱くなっています。涼しい所にしばらく放置してください。冷却せずに運転すると、本体の過熱保護回路がはたらき、しばらくの間使用できなくなります。	—	「ピピピ…」

※1 発声が気になるときは、消すことができますが (24ページ)、発声を消した場合、発声の内容によっては、発声の代わりにブザー音が鳴ってお知らせします。

※2 吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても発声や点灯することがあります。その場合は、(切)を押してから再度運転すると消えます。

※3 「バッテリーがなくなってもう少し使いたいときは」(リザーブ機能) (2ページ)

安全上のご注意 1

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分して、説明しています。

⚠ 危険 「死亡または重傷を負うおそれが高い」内容。

⚠ 警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

⚠ 注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために

充電台は



- 交流100V以外の電圧で使用しない
- タコ足配線をしない
(火災・感電の原因)
- 電源プラグ・電源コードを破損させない
 - ・無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・はさみ込まない・加工しない
 - ・吸込口の回転ブラシに巻き込ませない
 - ・傷付けない・重いものを載せない
(コードが傷み、火災・感電の原因)
- ゆるんだコンセントは使わない
- めれた手で電源プラグを抜き差ししない
- 電源プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない
(感電・ショート・発火・けがの原因)

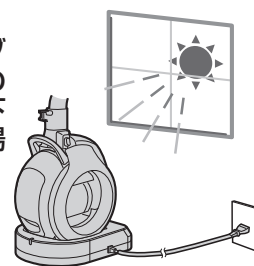
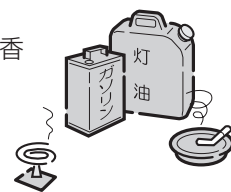


- 必ず付属の充電台を使用する
延長コードは使用しないでください。
(火災・感電・故障の原因)
- 電源プラグのほこりは定期的にとる
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)

使用場所・ご使用時は



- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない
 - ・灯油・ガソリン・線香
 - ・ベンジン・シンナー
 - ・タバコの吸殻
 - ・トナーなどの可燃物など
(爆発や火災の原因)
- 風呂場など濡れた場所・濡れるおそれのある場所・高温多湿の場所での使用や、水の吸い込みは絶対にしない
(感電やショート・発火の原因)
- 本体・充電台に、水や洗剤をかけたり、水洗いしない
(HEPA(ヘパ)クリーンフィルター・筒型フィルター・ダストカップ・フィルターカバー・回転ブラシは除く)
(感電やショート・発火の原因)
- 火中に投入したり、加熱しない
また、火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
(ショート・発火・液漏れ・爆発の原因)



異常・故障時にはただちに使用を中止する



- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 充電台の電源プラグや電源コードを動かすと、充電台の充電ランプが通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体や充電台が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

- 本体はすぐに **切** を押し、ホースを抜く。
 - 充電台は電源プラグをコンセントから抜く。
- ▶ 「こんなときは？」 **(22,23ページ)** をご確認くださいから、販売店に点検をご依頼ください。

必ずお守りください

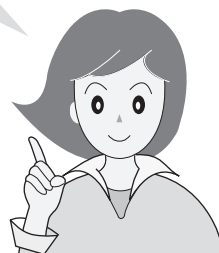
■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと。



しなければならないこと。



注意

感電・火災・本体の故障・
けがを防ぐために

ご使用時は



- 本体・充電台の改造は絶対にしない
また、修理技術者以外の人は分解したり
修理をしない

(火災・感電・けがの原因)

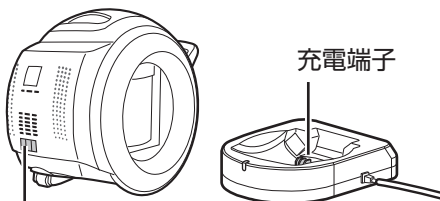
修理はお買いあげの販売店、またはお客様
ご相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。

- 充電中や充電完了直後は、本体・充電台
の充電端子に触れない (10 ページ)

(やけどの原因)

- 針金やピンなどの金属で、本体・
充電台の充電端子に触れない

(発熱・発火・感電・故障の原因)

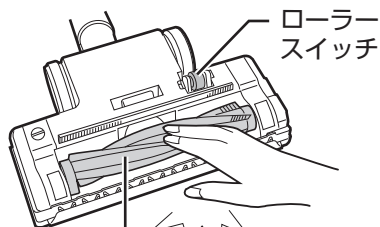


充電端子

- 回転ブラシやローラースイッチ(セーフ
ティーストップ機構)には触れない

(手などにけがをする原因)

とくにお子様にはご注意ください。



回転ブラシ

ローラー
スイッチ



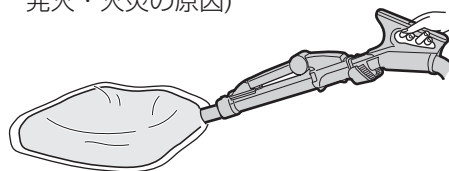
- お手入れ・点検時には
・本体は必ず (切) を押し、ホースを抜く
・充電台は電源プラグを抜く
(感電やけがの原因)

ご使用時は



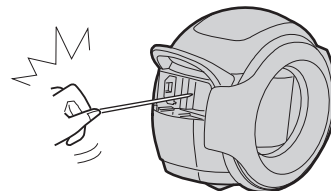
- 排気口をふさがない
- 吸込口をふさいで長時間運転しない

(過熱による、本体の変形・
発火・火災の原因)



- ホース差込口・ホース・ズームパイプ・
ロング伸縮ブラシの接点・排気口に、
金属類・ピンなどを入れない

(感電や故障の原因)



- ホースを持って本体を持ち上げない
(ホースが抜けて、けがや故障の原因)

充電台は



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源
プラグを手で持って抜く

(感電やショート・発火の原因)

- 長期間使わないときは、電源プラグを
コンセントから抜く

(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

安全上のご注意 2

バッテリー(電池)について



危険

感電や火災などの事故や大けがを防ぐために



- バッテリーは本機以外の機器では使用しない
また、バッテリーを分解したり、改造したり、単独で充電しない
修理技術者以外の人にはバッテリーの交換をしない
(火災・感電・けがの原因)
バッテリーの交換はシャープ修理相談センター (27ページ) にご依頼ください。
- 端子に針金など金属類を接触させない
またネックレスやヘアピンなどといっしょに持ち運んだり、保管しない。
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
- 落下などにより変形したり、傷の付いたバッテリーは、使用しない
- 火中に投入したり、加熱しない
- 火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など高温の場所に置かない
- 水につけない、濡らさない
- 充電台は他の機器には使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火・液漏れの原因)



- 必ず指定のバッテリーを使う
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)
- バッテリー内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける
また、製品廃棄のときにバッテリーを取りはずした場合は、乳幼児の手の届かないところに置く。
(目に障害を与える原因)



警告

感電・火災・漏電・大けがを防ぐために



- バッテリーの異臭・発熱・液もれ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない
(発熱・発煙・破裂・発火の原因)



- バッテリー内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗う
また、製品廃棄のときにバッテリーを取りはずした場合は、乳幼児の手の届かないところに置く。
(皮膚に障害を与える原因)
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーの交換をシャープ修理相談センター (27ページ) に依頼する



注意

感電・火災・本体の故障・けがを防ぐために



- 充電は必ず5℃～35℃の環境でおこなう
(発熱・発煙・破裂・発火の原因や、正しく充電できなかったり、バッテリー劣化の原因)

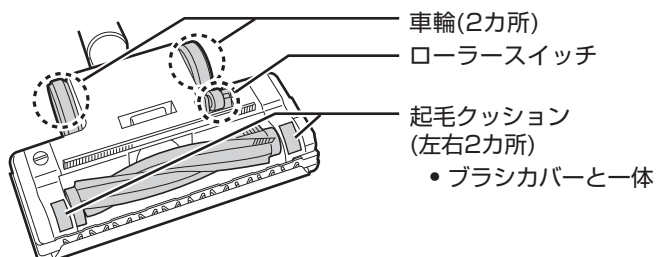
お願い

こんなことにもご注意を

吸込口裏面のローラースイッチ・車輪・起毛クッションが
摩耗していると、床面を傷めることがあります。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。
使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。

- 交換用部品(ブラシカバー)はお買い求めいただけます。
- の部品は預かり修理になります。 (20～21, 26 ページ)

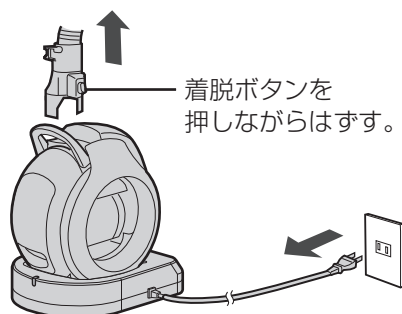


- 次のようなものは吸わせない
(内部の傷付きやゴミの詰まり・故障の原因)
 - 液体や湿ったゴミ
 - 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
 - 大きなゴミ・大量のゴミを一度に吸わせる
 - ひも類
 - 大量の砂
- 細かい粉類を吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください (18～19 ページ)
(石こう・セメント・チョークなど)
- ダストカップセット (9 ページ) を、はずした状態で運転しない
- 土間など土足で歩く場所を掃除しない
- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない
(床面などを傷付ける原因)
- 回転ブラシに注油しない(プラスチックが割れる原因)
- 充電台を引きずらない
(床面などを傷付ける原因)
- 充電台への着脱は必ず本体ハンドルを持つ
(ホースで持ち上げると、ホースの破れや床面の傷付き・けがの原因)
- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、
テレビ本体に影響はありません
- この掃除機は家庭用です
業務用としての使用はできません
また、お掃除以外に使用しないでください。
- 掃除機の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した化粧品
など※は使わない
(本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、
プラズマクラスターイオンが発生しなくなる原因)
※ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアムース・ヘアトリートメント
など)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し
剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

長期間使わないときは

- 必ず満充電にしてから、(10 ページ)
ホースを本体から抜いてください。

本体にホースを差し込んだ状態では、
運転を停止していても、わずかに
電力を消費しており(約0.1W)、
バッテリー(電池)が自然に減るため、
本体からホースを抜くとバッテリー
の消耗を抑えることができます。
必ず満充電にしてから、ホースを
抜いてください。
充電台の電源プラグも抜くことを
おすすめします。



- 再び使い始めるときは本体にホースを
差し込み (8 ページ)、必ず充電して
から (10 ページ) で使用ください。

肩かけベルトをご使用の場合は

- 肩かけベルトを肩にしっかりかけて
お使いください。【本体が落下すると、
けがや床面の傷付きの原因】
- 肩かけベルトを付けた状態で、本体を
床で移動させて掃除しないでください。
【ベルトの摩耗や床面の傷付きの原因】
- 肩かけベルトは、別の用途には使用
しないでください。

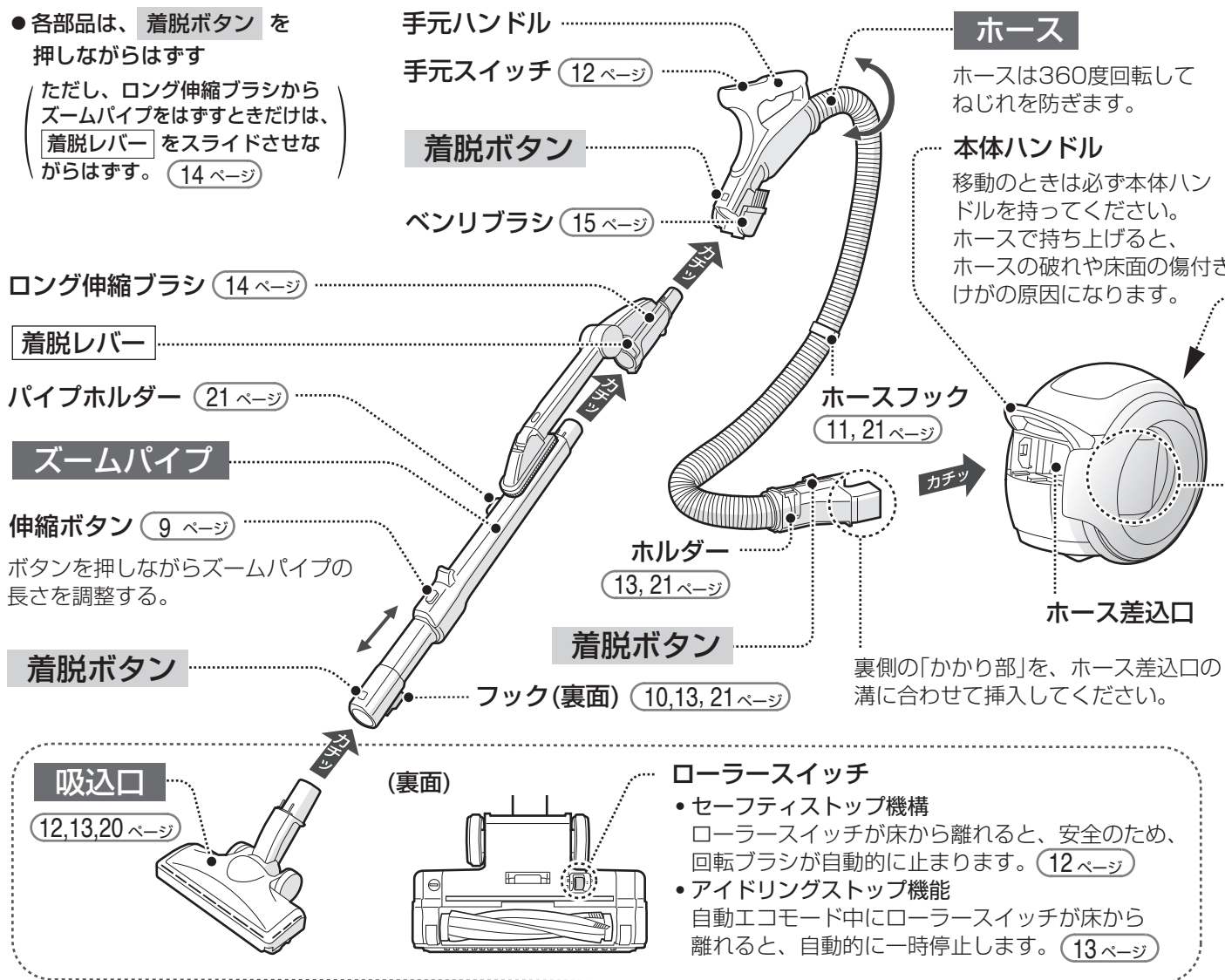
(11 ページ)

各部のなまえ

各部のなまえと組み立てかた

- 各部品は、**着脱ボタン** を押しながらはずす

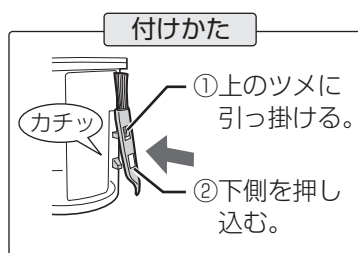
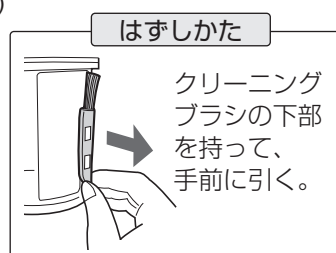
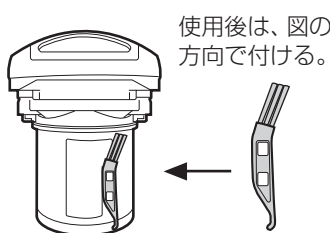
(ただし、ロング伸縮ブラシからズームパイプをはずすときだけは、**着脱レバー** をスライドさせながらはずす。 (14 ページ))



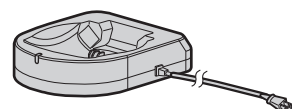
付属品

- 上記の  は付属品です。

- クリーニングブラシ(白) (1個) (16～19 ページ)
(ダストカップに付いています)



- 充電台(1個) (10 ページ)



※充電台は、他の機器には使用しないでください。

カップ取出しレバー

引き上げるとダストカップセットが
取り出せます。(16 ページ)

お知らせランプ・ECO(エコ)ランプ・
■(充電)ランプ (3 ページ)

充電端子 (10, 21 ページ)

フィルターお手入れレバー (16, 17 ページ)

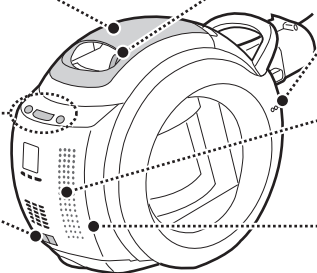
スピーカー

発声します。(3 ページ)

排気口

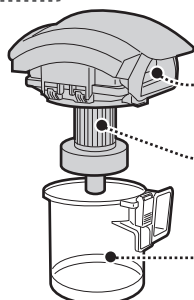
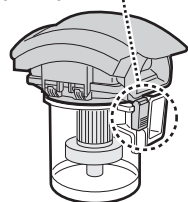
アレルディフェンスフィルター内蔵。
(お手入れは不要です。取りはずせません)

バッテリー(電池)については (25 ページ)



ダストカップセット

ゴミ捨てボタン
(黄色)



カバー部

HEPA(ヘパ)クリーン
フィルター内蔵

筒型フィルター

ダストカップ

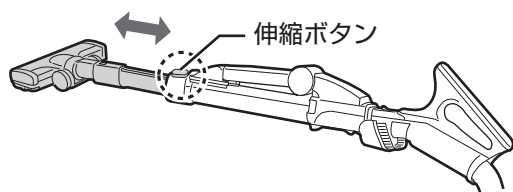
ゴミがたまります。

●ゴミ捨てボタン(黄色)を押すと、
ダストカップとカバー部に分かれ
ます。

●お知らせランプ(赤)が速く点滅
したら、各フィルターを水洗い
してください。(18～19 ページ)

ズームパイプの長さを調整する

伸縮ボタンを押しながら、ズームパイプを伸ばす(縮める)。

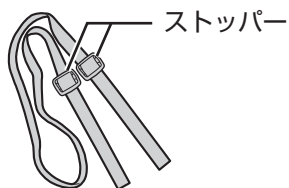


ご注意

- お掃除中に伸縮ボタンを押さない。
【ズームパイプが縮んで指をはさむ原因】
- 吸込口や付属吸込口を取り付けずにズーム
パイプだけでお掃除しない。
【傷付きや故障の原因】

●肩かけベルト(1個) (11 ページ)

(ストッパー2個付き)



●ホースフック(1個)

(梱包時はホースに装着)

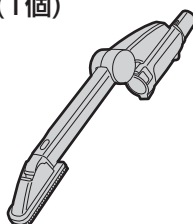


付属吸込口

(14～15 ページ)

●ベンリブラシ
(1個)

(梱包時は手元
ハンドルに装着)

●ロング伸縮ブラシ
(1個)

印刷物付属品 (各1部)

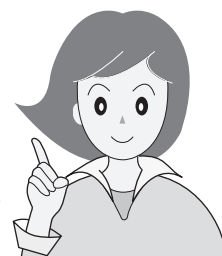
- 取扱説明書※
- 保証書

※当商品は日本国内向けであり、
日本語以外の説明書はありま
せん。

This model is designed exclusively
for Japan, with manuals in Japanese
only.

準備する

バッテリー(電池)を長持ちさせるために (2 ページ) をご覧ください。

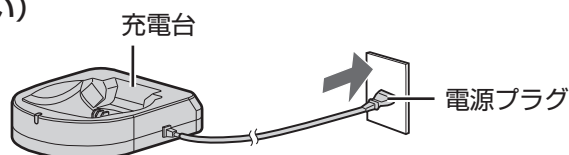


充電する

- お買いあげ時はバッテリー(電池)が十分に充電されていませんので、ご使用前には必ず、充電台の (充電) ランプが消えるまで充電してください。
- 充電しながら運転できません。(充電後に運転してください)

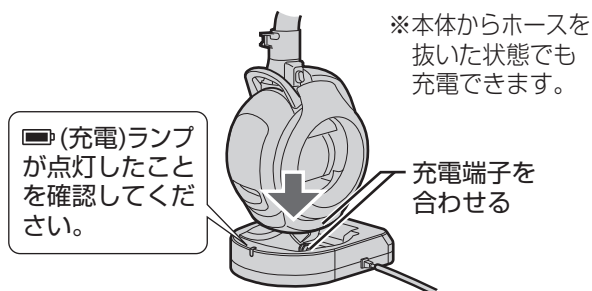
1

充電台の電源プラグをコンセントに差し込む



本体を充電台にセットする

- 運転中は (切) を押してからセットする。(運転しながら充電できません)



- 充電開始時、「充電開始」と発声。(ホースを抜いた状態では発声しません)
- 充電台の (充電) ランプ(赤)が点灯。

約4時間で満充電になります。
バッテリー(電池)残量によって変わります。

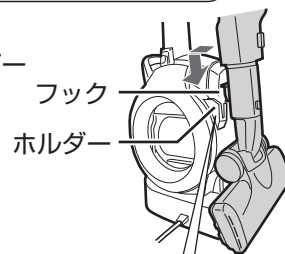
充電完了

- (充電) ランプが消灯。

充電中もスタンド収納できます

ズームパイプを縮めて、フックを本体底のホルダーにしっかり差し込む

- ズームパイプを縮めるときは、指をはさまないよう、ご注意ください。

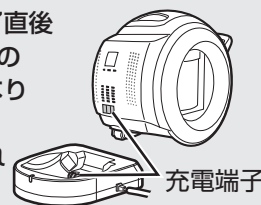


確実に差し込む

- 充電中に、本体と充電台が熱くなりますが、異常ではありません。

ご注意

- 充電中や充電完了直後は、本体と充電台の充電端子が熱くなります。充電端子には触れないでください。【やけどの原因】



充電時間について

- 次の場合は、充電時間が長くなることがあります。
 - ・ 長期間使用していないとき
 - ・ 室温が5℃～35℃以外のところで充電したとき(5℃～35℃のところで充電してください)

運転時間について

(満充電・電池初期/20℃)

	強モード	自動エコモード	弱モード
回転ブラシ「入」時	約13分	約20～46分	約46分
回転ブラシ「切」時	約15分	—	約50分

※床面の材質・使用環境によって異なります。

- バッテリー(電池)は、使用時間とともに、運転時間が徐々に短くなります。
- バッテリー残量が少なくなると、本体の (充電) ランプ(赤)が点滅してお知らせします。(3 ページ)
- 「バッテリーがなくなってもう少し使いたいときは」(リザーブ機能) (2 ページ)

充電できない場合は次のことをご確認ください

- 充電台の電源プラグが抜けていませんか。
- 本体を充電台に正しくセットしていますか。
- 本体と充電台の充電端子に汚れや異物が付いていませんか。乾いた布で取り除いてください。(21 ページ)

充電台の (充電) ランプ(赤)がゆっくり点滅したときは

- 室温が5℃～35℃のところで点滅したときは、バッテリーの交換時期です。(25 ページ)
- 低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)のところで点滅したときは、故障ではありません。5℃～35℃のところで充電してください。

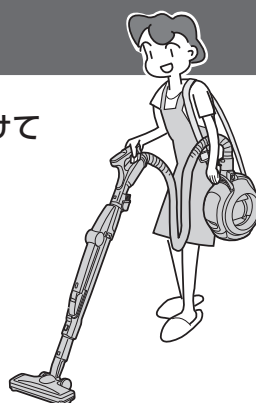
(充電台の (充電) ランプ(赤)が速く点滅したときは、充電台の故障の可能性があります。お買いあげの販売店またはお客様相談窓口 (27 ページ) にご相談ください。)

肩かけベルトをご使用の場合は

付属の肩かけベルトをご使用になると、本体を肩にかけてお掃除できます。

高いところをお掃除するときなどに便利です。

※肩かけベルトがずれ落ちて本体が落下すると、けがや床面の傷付きの原因になりますので、本体ハンドルに手をそえてお使いください。



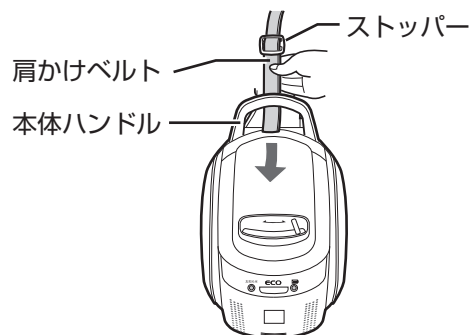
肩かけベルト



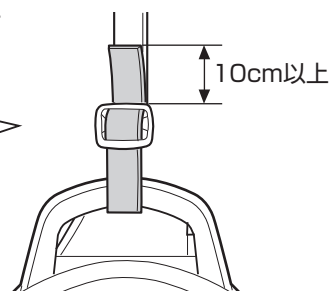
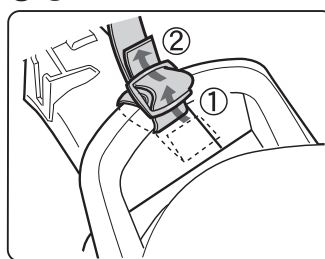
肩かけベルトの取り付けかた

- 本体や床面に傷が付かないよう、マットなどを敷いておこなってください。

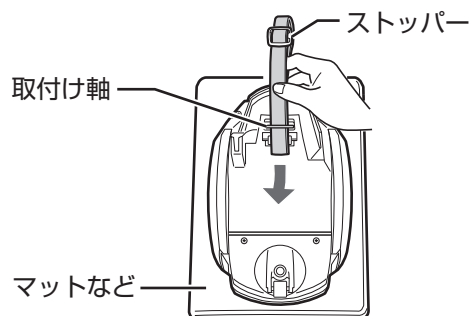
1 本体ハンドルに、肩かけベルトを取り付ける



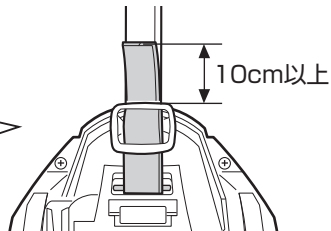
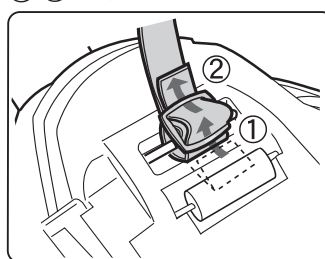
①②の順にストッパーに通す



2 本体裏側の取付け軸に、肩かけベルトのもう一方を取り付ける



①②の順にストッパーに通す



準備する

ご注意

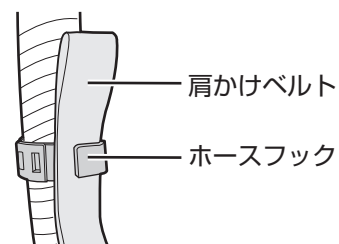
- 肩かけベルト取り付け後は、肩かけベルトを引っ張ってしっかり固定されていることを確認してください。【肩かけベルトをしっかり取り付けないと、本体からベルトがはずれ、本体の落下によるけがの原因】

お願い

- 肩かけベルトを持って、本体を振り回さないでください。【本体からベルトがはずれ、本体の落下によるけがの原因】
- 本体を肩にかけてお掃除した後、本体を床に置くときは、本体ハンドルを持ってゆっくり置いてください。また、床に置いた本体を、ベルトで引っ張って移動させないでください。【床面の傷付きの原因】
- 肩かけベルトを付けた状態で、本体を床で移動させて掃除しないでください。【ベルトの摩耗や床面の傷付きの原因】
- 肩かけベルトは、別の用途には使用しないでください。

肩かけベルトを使わないときは

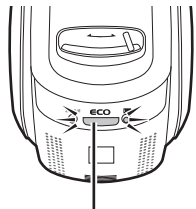
肩かけベルトをホースフックに差し込む。



(ホースフックの取り付けかた (21ページ))

掃除する 1

お掃除の流れ



ECO(エコ)ランプ

本体を充電台からはずしてお掃除を始める

ふだんのお掃除に



自動エコモード

お掃除の場所に合わせて自動で吸込力(中/弱)を変えます。 (13ページ)
吸込口を床から離すと自動的に運転を一時停止します。

(アイドリングストップ機能)

- 階段をお掃除するときなど、ひんぱんに止まる場合は、「強/弱モード」をご使用ください。

ご自分で吸込力を変えたいとき



- 押すごとに「強モード」⇔「弱モード」に切り換わります。

強モード：最大の吸込力でお掃除したいとき(青：点灯)

弱モード：運転音を抑えたいとき(青：ゆっくり点滅)

- 玄関マットなどが吸い付く場合は、「弱モード」をご使用ください。



途中で吸込口のブラシの回転(切/入)を切り換えたいとき



- 押すごとに回転ブラシが「切」⇔「入」に切り換わります。

- たたみをお掃除するときは、回転ブラシを「切」にしてください。

最初にこのボタンだけ押しても運転しません。

終わる



お掃除終了

- 衛生面から、お掃除のたびにフィルターをお手入れして、ゴミを捨てることをおすすめします。 (16～17ページ)

本体を充電台にセットして充電する

お知らせ

- 最初に **入 自動エコ** や **強/弱** を押すと、吸込口の回転ブラシが自動で回転します。
- 吸込口を床から離すと、安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティーストップ機構)
- 回転ブラシ「切」でお掃除中に **入 自動エコ** を押すと、回転ブラシが再度「入」になり、ブラシが回転します。
- 運転中にバッテリー(電池)残量がなくなると、過放電によるバッテリーの劣化を防止するため自動停止します。使用時間にかかわらず、お掃除終了後は必ず充電してください。

吸込口を使うとき

お掃除のコツ

吸込口を軽くゆっくりとすべらせるようにかける。
すばやく前後させるより効果的です。

- ★ 負担を減らして掃除機を長持ち
- ★ 床面の傷付き防止



自動エコモード

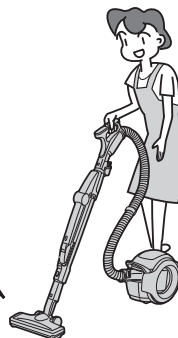
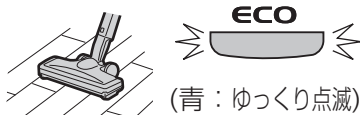


お掃除の場所に合わせて吸込力を自動コントロール

- じゅうたんなどのときは
吸込力：中



- フローリングなどのときは
吸込力：弱



- 同じ床でも、お掃除のしかたによって、吸込力がひんぱんに変わることがあります。気になる場合は、センサー感度を変更できます。

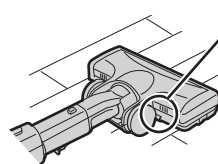
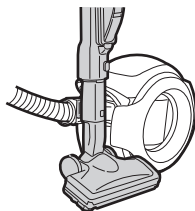
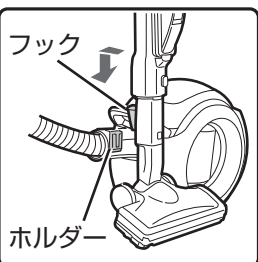
24 ページ

お掃除を中断するときは

ズームパイプを縮めて、フックをホルダーにしっかり差し込みます。

アイドリングストップ機能

吸込口（裏面のローラースイッチ (8 ページ)）が床から離れると（約5秒）、自動的に運転を一時停止します。



吸込口が床に付いていても、裏面のローラースイッチが床から離れている場合は一時停止します。

- 吸込口を床に付けて動かすと、運転が再開します。（オートスタート機能）
- 吸込口を床から1分以上離すと自動的に電源が切れます。（オートオフ機能）

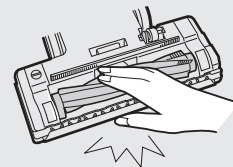
ご注意

- フックは、ホルダーにしっかり差し込んでください。また、フックをホルダーに掛けたまま持ち運ばないでください。【ズームパイプなどがはずれて、けがの原因】

- 一時停止中に、回転ブラシやローラースイッチに触れないでください。

【回転ブラシが動作して、けがの原因】

吸込口のお手入れは、必ず「切」を押して運転を止めてから、おこなってください。



お知らせ

- 次の場合は、吸込力は変化しません。また、吸込口が床から離れても、一時停止しません。

- 回転ブラシを「切」にしているとき



- 付属吸込口でお掃除するとき (14 ページ)

- 吸込口を床に強く押し付けてお掃除しないでください。車輪や起毛クッション (20 ページ) が早く摩耗して床面を傷付けるおそれがあります。



- ペットの毛などが車輪に巻き付いて、車輪の回転が悪くなる場合があります。こまめにお手入れしてください。(20 ページ)
- 吸込口の移動で、新築などのワックスがけされた床の光沢に差ができた場合は絞った布で拭き取り、再度ワックス拭きをして乾燥させてください。

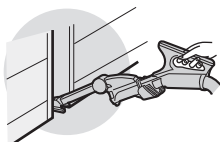
掃除する 2

付属吸込口を使うとき

●「弱モード」または「自動エコモード」でご使用ください。(自動エコモードでは吸込力は「中」になります)

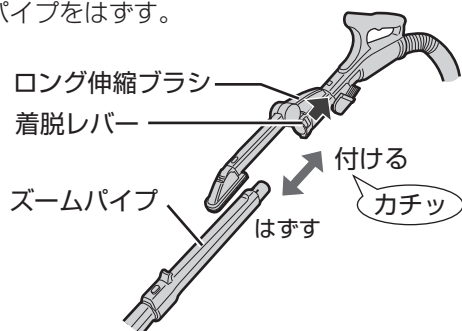
ロング伸縮ブラシ

- ロング伸縮ブラシからズームパイプをはずすと使用できます。
- 家具のすき間などのお掃除に。



ロング伸縮ブラシからズームパイプをはずす

着脱レバーを矢印方向にスライドさせながらズームパイプをはずす。

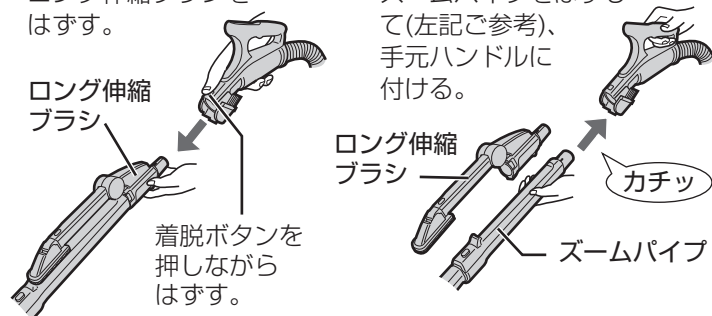


- ロング伸縮ブラシをズームパイプの先に取り付けて使用できます。

ロング伸縮ブラシをズームパイプの先に取り付ける

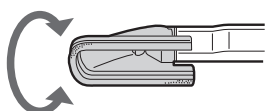
手元ハンドルからロング伸縮ブラシをはずす。

ロング伸縮ブラシからズームパイプをはずして(左記ご参考)、手元ハンドルに付ける。

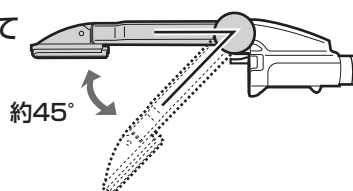


使う

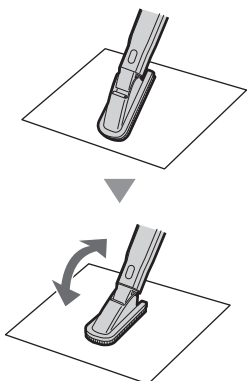
360° 回転できます。



約45° 曲げて使えます。



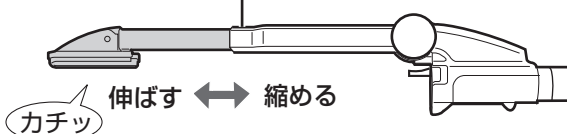
面に接するように曲がります。



伸ばして使えます。

ブラシ部分とパイプ部分をそれぞれ手で持って引き出す。

- 縮めるときは、解除ボタンを押しながら縮める。



お願い

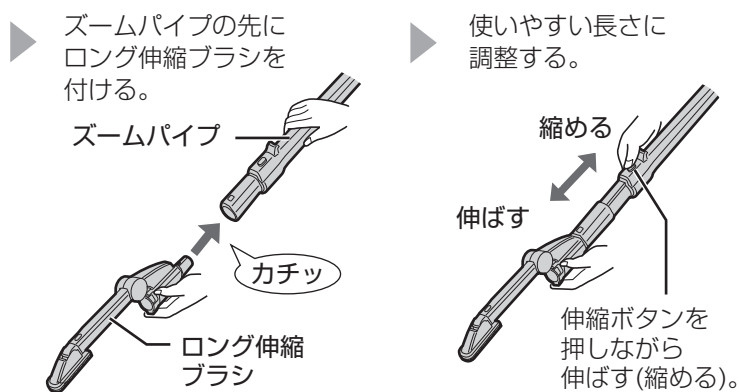
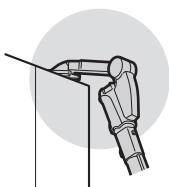
- ロング伸縮ブラシの角度や長さを変えてご使用後は、必ず元の状態に戻してください。戻さないと、ズームパイプにロング伸縮ブラシを取り付けできません。

ご注意

お知らせ

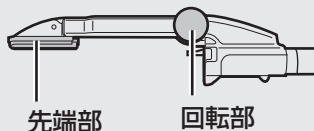
- ピアノなど傷付きやすいもののお掃除には使用しない。

- 家具の上など高いところのお掃除に。



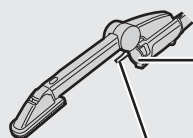
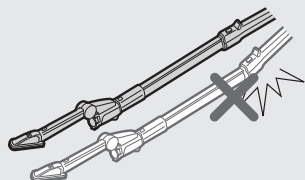
けがのおそれあり

- 角度を変えるときは、回転部を持たないでください。手をはさむことがあります。
- 先端部に指を入れたまま、回転させないでください。指をはさむことがあります。
- ロング伸縮ブラシを縮めるときは、指をはさまないよう、ご注意ください。
- ロング伸縮ブラシをズームパイプの先に取り付けてご使用の場合は、お掃除中にズームパイプの伸縮ボタンを押さないでください。ズームパイプが縮んで指をはさむことがあります。



破損のおそれあり

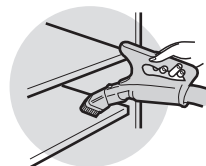
- ロング伸縮ブラシを高所から落下させたり、無理な力を加えたりしないでください。



密閉によるモーター過熱を防ぐため、この穴からも風を吸引します。穴をふさがないでください。このレバーが押されると、吸引力が弱くなります。レバーを押さないでください。

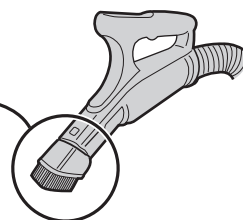
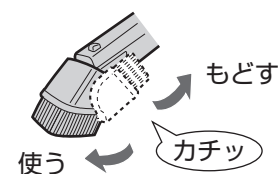
ベンリブラシ

- 手元ハンドルでのみ使用できます。
- 机や棚の上などのお掃除に。



使う

矢印方向に回転させる。

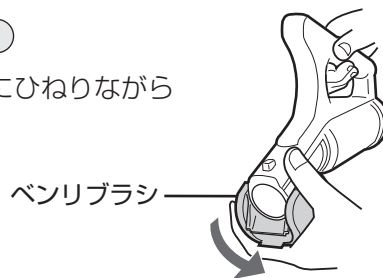


ご注意

- 指をはさまないよう、ご注意ください。

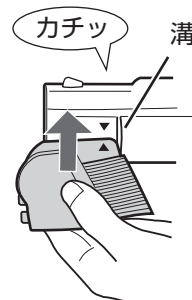
はずす

矢印方向にひねりながらはずす。



付ける

- ① 手元ハンドルの溝に、ベンリブラシを合わせる。
- ② 手元ハンドルの▼と、ベンリブラシの▲を合わせて、「カチッ」と音がするまではめ込む。

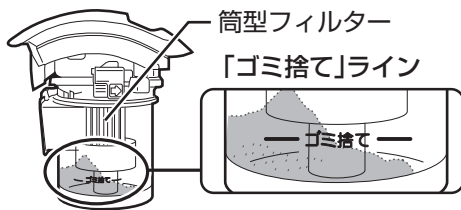


ゴミを捨てる

ゴミ捨ての目安

■ゴミが「ゴミ捨て」ラインを超える前に

ダストカップセット



■「ゴミを捨てて…」と発声したとき

- ゴミがたまっているか確認し、ゴミを捨ててください。

- ゴミが片寄ってたまっている場合も、ラインを超える前に捨ててください。

- 衛生面から、お掃除のたびにゴミを捨てることをおすすめします。

■お知らせランプ(赤)が点灯したとき ※



■「ゴミを捨ててフィルターをお手入れして…」と発声したとき ※

- フィルターが汚れています。フィルターのつまみでお手入れしてゴミを捨て(右記)、クリーニングブラシでフィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

18～19ページ

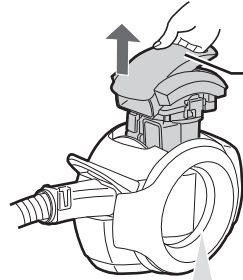
※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯や発声することがあります。その場合は、**切**を押してから再度運転すると消えます。

お願い

- ゴミを捨てずに使用を続けると、筒型フィルターにゴミが付着して吸込力が低下します。必ず捨ててください。
- ゴミ捨て時はほこりがこぼれる場合があるため、新聞紙やゴミ箱などの上でおこなってください。

取り出す

1 ダストカップセットを取り出す



カップ取出しレバーを引き上げる

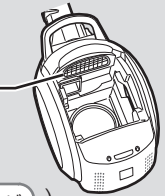
- ロックがはずれ、ダストカップセットが引き出せます。

- 本体の吸気パッキンは取りはずせません。

吸気パッキン

- ダストカップにクリーニングブラシ(白)が付いています。

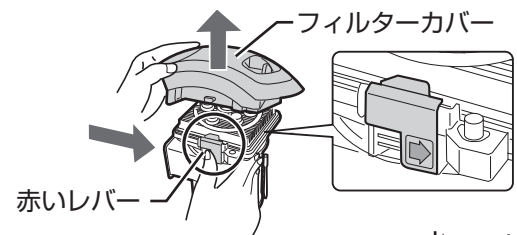
(はずしかた・付けかた 8ページ)



2 フィルターをお手入れする

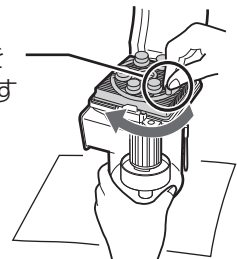
吸込力低下を抑えるために、ゴミ捨てのたびにフィルターをお手入れしてください。

- ① 赤いレバーを矢印方向に動かしてフィルターカバーを開ける

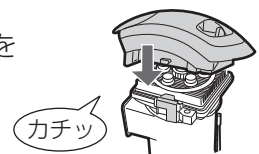


- ② フィルターのつまみを持って、10周程度回す

- HEPA(ヘパ)クリーンフィルターのほこりをダストカップ内に落とします。



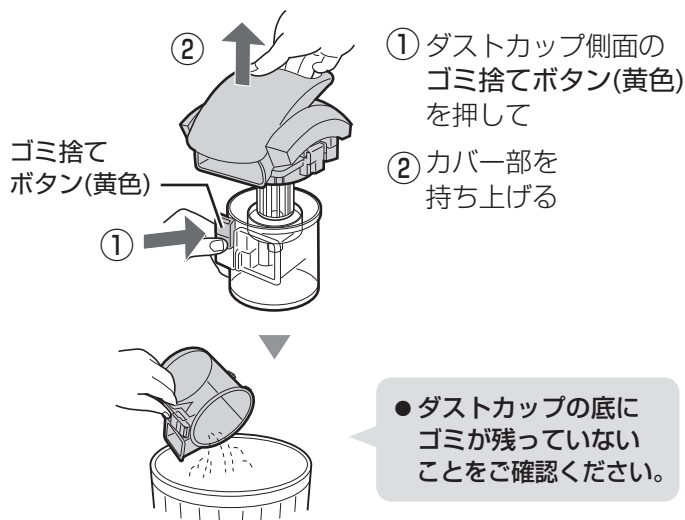
- ③ フィルターカバーを閉じる



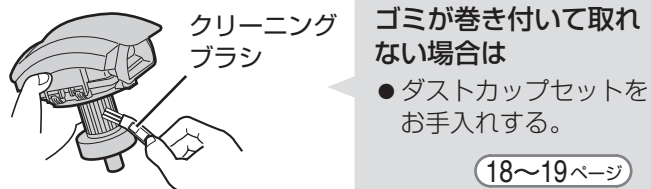
お掃除のたびに、フィルターお手入れレバーでお手入れをすると、より効果的です。17ページ

ゴミを捨てる

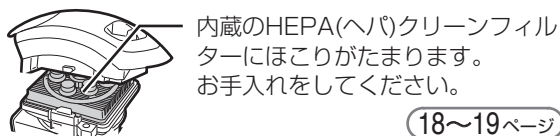
1 ダストカップをはずしてゴミを捨てる



2 クリーニングブラシでゴミやほこりを取り除く

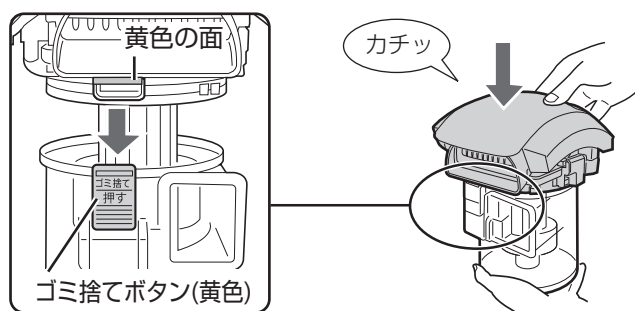


長く使い続けると



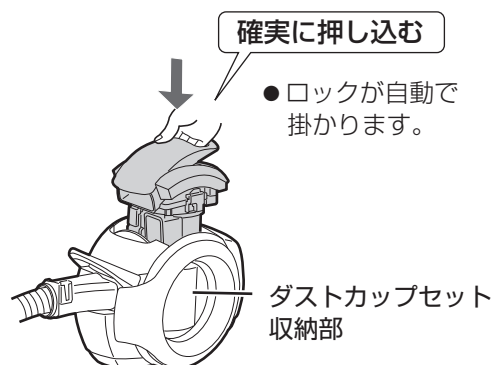
3 ダストカップを取り付ける

- ① 黄色の面とゴミ捨てボタン(黄色)を合わせて
- ② しっかり押し込む



取り付ける

ダストカップセットを本体に取り付ける



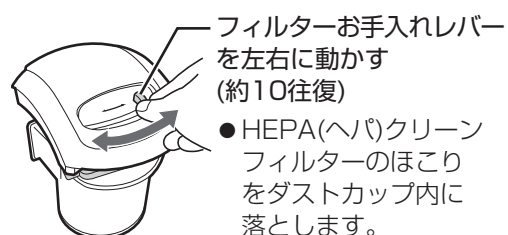
取り付けできない場合は

- ダストカップセット収納部の底のゴミや異物を取り除く。

ご注意

- ダストカップセットを本体に確実に取り付けないと、吸込力が低下したり、異音が出たり、モーターにゴミが入るなど、故障の原因になります。
- ダストカップセットは組み立ててからでないと、本体に確実に取り付けできません。
- ダストカップセットを本体に取り付けるときは、ダストカップセット収納部に指を入れないでください。【けがの原因】

フィルターお手入れレバーでお手入れする 16ページ



お手入れする

1

ダストカップセット

お手入れの目安

次のようなときは、クリーニングブラシでフィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

■お知らせランプ(赤)が点灯したとき※



- 「ゴミを捨ててフィルターをお手入れして…」と発声したとき※
- 運転が途中で止まるとき
- 吸込力が弱くなるとき
- 運転音が変化したり、大きくなるとき

次のようなときは、フィルターを水洗いしてください。

★お知らせランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★「フィルターを水洗いして…」と発声したとき
- ★本体が熱くなるとき
- ★細かい粉類を吸わせたととき
- ★お知らせランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

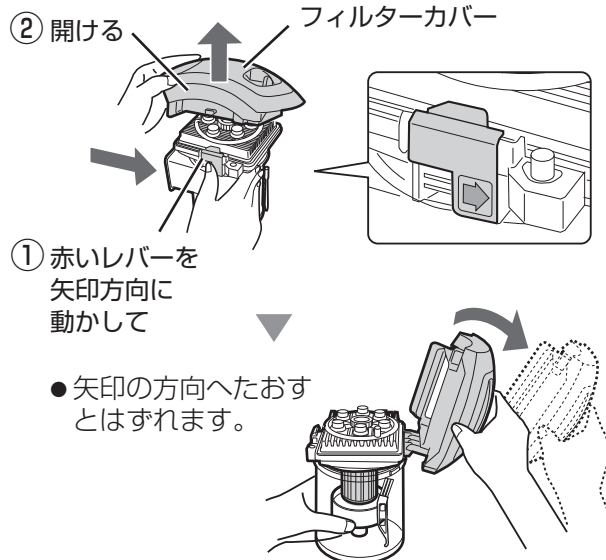
※吸込口がふさがれた場合は(マット掃除時や付属吸込口使用時など)、フィルターが汚れていなくても点灯や発声することがあります。その場合は、**切**を押してから再度運転すると消えます。

お願い

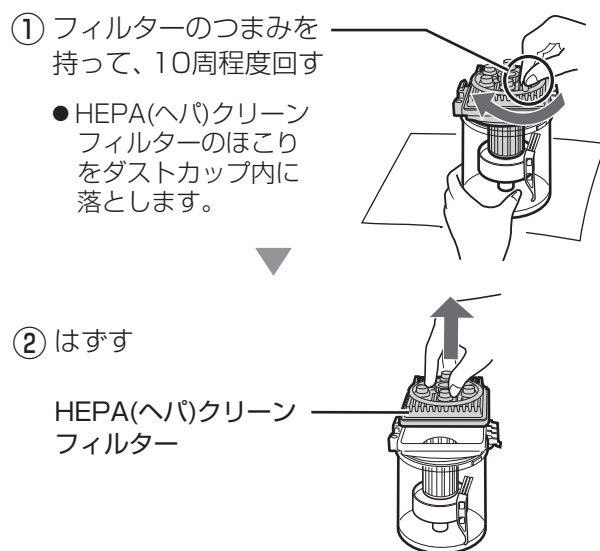
- お手入れせずに使用を続けると、自動的に運転が止まります。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。

はずす

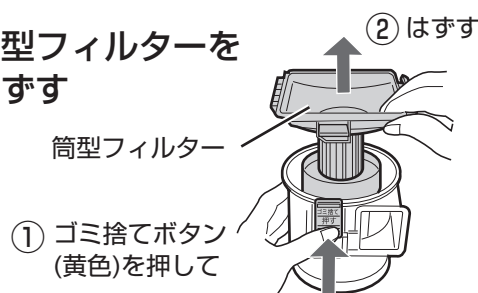
1 フィルターカバーを開けてはずす



2 HEPA(へパ)クリーンフィルターをはずす



3 筒型フィルターをはずす





警告



お手入れ時には

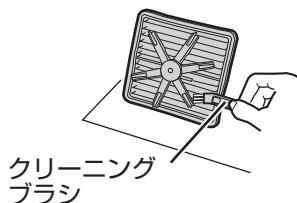
- 本体は必ず **切** を押し、ホースを抜く
- 充電台は電源プラグを抜く

【感電・けがの原因】

お手入れする

HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

ゴミやほこりを取る。



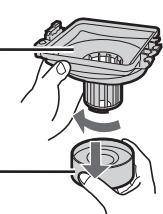
- 強くこすらない、指で押さない。先のとがったもの(つまようじなど)は使わない。
【破損の原因】

筒型フィルター(上・下)

筒型フィルター(下)をはずす。

筒型フィルター(上)

筒型フィルター(下)



回してははずす

ゴミやほこりを取る。



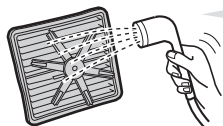
メッシュやさしくこする。

フィルターカバー

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭く。



汚れがひどいときは水洗いする

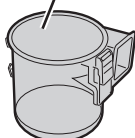
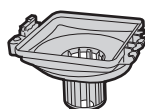
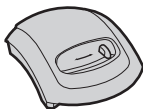


- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。



水または薄めた中性洗剤で洗う。

ダストカップ



水洗いした後は

- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよいところで陰干しして十分に乾かす。【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間

(環境や季節によって異なります)

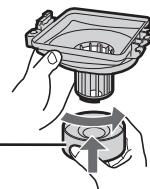
- ドライヤーなどの熱風を当てない。
【変形や故障の原因】

組み立てる

1 筒型フィルターをダストカップに付ける

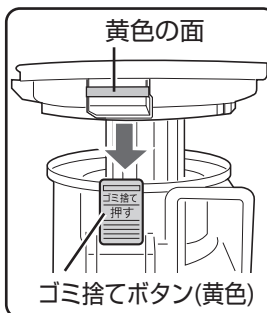
- ① 筒型フィルター(下)を付ける。

筒型フィルター(下)



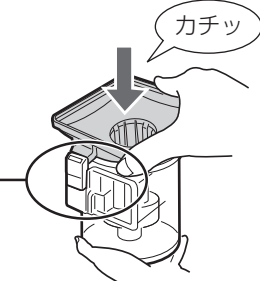
位置を合わせて回す

- ② 黄色の面とゴミ捨てボタン(黄色)を合わせて、押し込む。



黄色の面

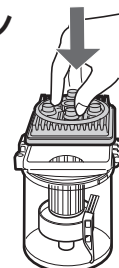
ゴミ捨てボタン(黄色)



カチッ

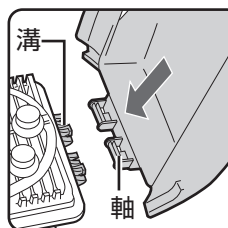
2 HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを付ける

- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。
【異音発生の原因】



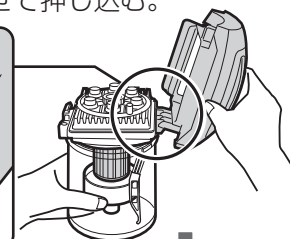
3 フィルターカバーを付けて閉じる

軸を溝に合わせて押し込む。



溝

軸



カチッ

「カチッ」と音がするまで押し込む。

ご注意

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできません。
- 筒型フィルター(下)は取りはずしができます。ゴミ捨てやお手入れ時に紛失しないよう、ご注意ください。

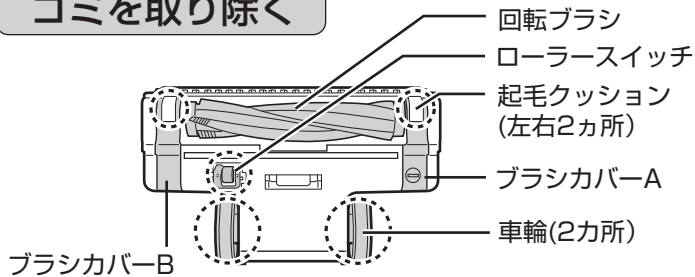
お手入れする 2

吸込口・本体・付属吸込口・充電台

吸込口(回転ブラシ)

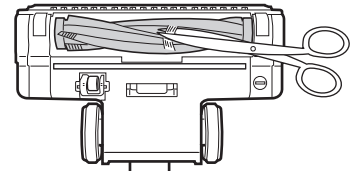
糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみ付いたとき

ゴミを取り除く



吸込口に付いたほこりをベンリブラシで掃除した後、○部にかからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから絞った布で拭く。

- 回転ブラシにかからみ付いたときは、溝に沿って切り取る。(ブラシの毛先を切らない)

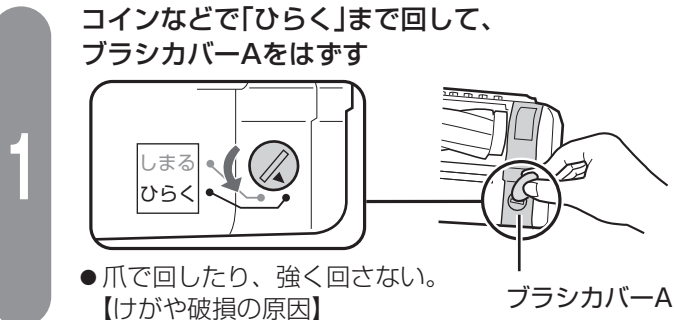


回転ブラシを水洗いするとき

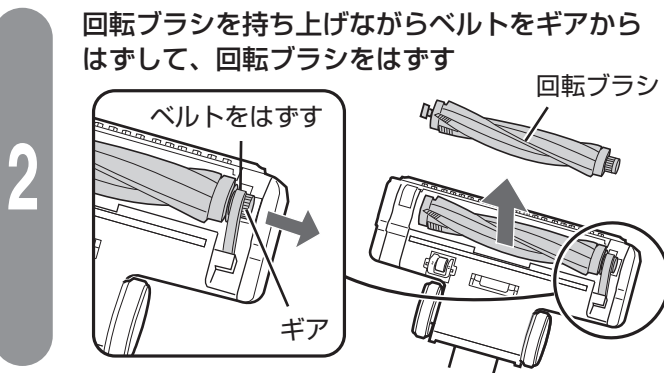
汚れがひどいとき

回転ブラシを取りはずして水洗いした後、十分に乾かしてから取り付ける。

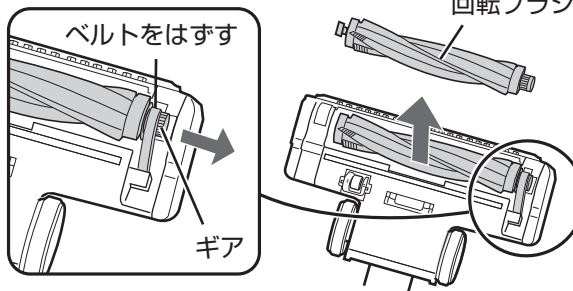
回転ブラシのはずしかた



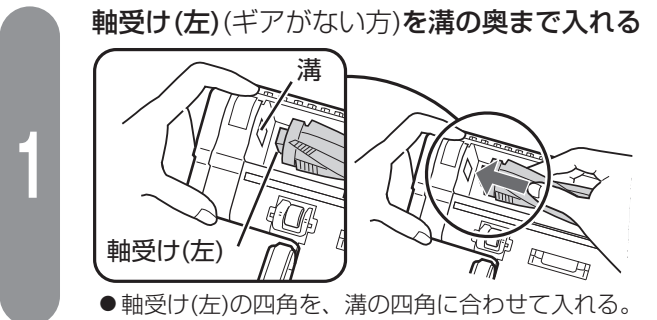
- 爪で回したり、強く回さない。
【けがや破損の原因】



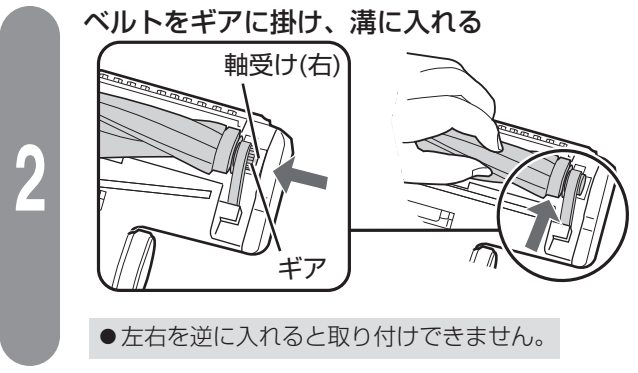
回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす



回転ブラシの付けかた



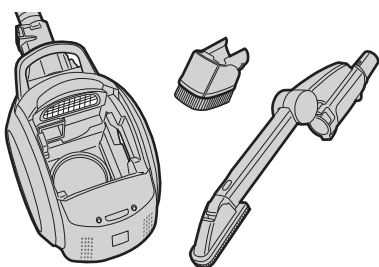
- 軸受け(左)の四角を、溝の四角に合わせて入れる。



- 左右を逆に入れると取り付けできません。

本体・付属吸込口・充電台

汚れが気になるとき



水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取る。シンナー・ベンジン類は使わないでください。
【変質や変色の原因】

ベンリブラシの汚れがひどいとき

水洗いし、しっかり水を切り、風通しのよい所で十分に乾かす。



本体・ロング伸縮ブラシ・充電台は水洗いできません

警告



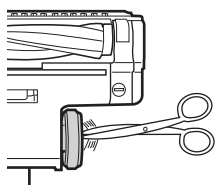
お手入れ時には

- 本体は必ず **切** を押し、ホースを抜く
- 充電台は電源プラグを抜く

【感電・けがの原因】

部が摩耗した場合は使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。 (7, 26 ページ)

- 車輪などにかみ付いたときは先の細いハサミやピンセットなどで取り除く。

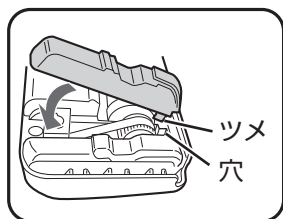


吸込口全体は水洗いできません。



ブラシカバーAのツメを穴に掛けて取り付ける

3

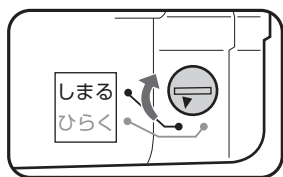


ツメ
穴



「しまる」まで回す

4



しまる
ひらく

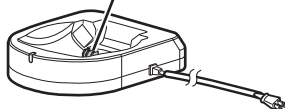
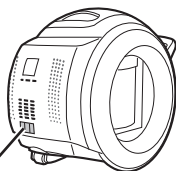


本体と充電台の充電端子に汚れや異物が付いたとき

乾いた布で取り除く。

充電端子

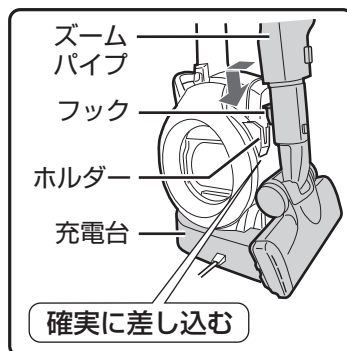
充電端子



収納する

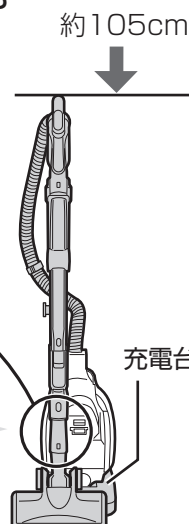
スタンド収納(充電)

- ① 本体を充電台にセットし、ズームパイプを縮めて、フックを本体底のホルダーにしっかり差し込む



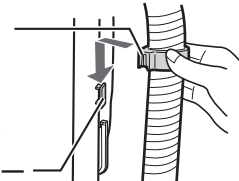
確実に差し込む

- フックをホルダーに差し込んだ後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。



- ② ホースフックをパイプホルダーに掛ける。

ホースフック
パイプホルダー

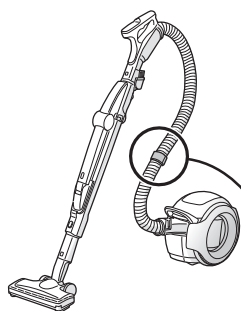


ご注意

- ズームパイプを縮めるときは、指をはさまないよう、ご注意ください。
- 収納状態のままで持ち運ばないでください。ホースやズームパイプがはずれて、床面を傷付けたり、けがをするおそれがあります。

※長期間使わないときは (7 ページ) をご覧ください。

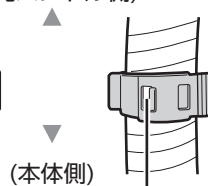
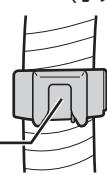
ホースフックの取り付けかた



図のようにホース中央付近に、ホースフックの溝を本体側に向けて取り付けてください。

- 収納時、位置を調節しながら取り付けてください。

(手元ハンドル側)



ホースフックの溝

(本体側)

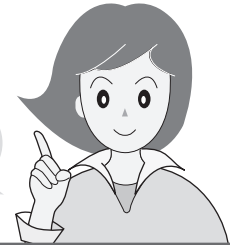
- ① ホースフックの溝を本体側に向けて
- ② こちらの穴に取り付ける。

お手入れする／収納する

こんなときは？ 1

こんなとき	お調べください	参照ページ
運転中の本体のトラブル 運転できない (動作がおかしい)	● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● 充電しながら運転できません。充電後に運転してください。 ● 最初に リセット を押していませんか。 ● ホースがホース差込口から抜けていませんか。 ● 自動エコモード使用中にアイドリングストップ状態になっていませんか。 吸込口を床から1分以上離すと自動的に電源が切れます。(オートオフ機能) ● 本体からホースを抜き、1分程度経ってからもう一度差し込んで、再度操作してください。(本体回路がリセットされ、正常復帰します)	10 10 12 — 13 —
	運転時間が短くなる	—
	異音がする	17 19
	お知らせランプ(赤)が点灯する (3ページ)	16, 17 18, 19
	「強モード」で運転中に吸込力が弱くなる (「強」から「中」に自動で切り換わる)	4 18, 19
途中で止まる お知らせランプ(赤)が速く点滅する (3ページ) 吸込力が弱い 運転音が変化した・大きくなった	● 本体が熱くなっていますか。涼しい所にしばらく放置してください。 ● バッテリー(電池)残量がなくなっていますか。充電してください。 ● 筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。フィルターを水洗いしてください。 ● ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。 ● ティッシュなどの大きいゴミがダストカップ内部に巻き付いていませんか。 ● ホース・ズームパイプ・ロング伸縮ブラシ・吸込口などに、ゴミが詰まっていますか。詰まったゴミを取り除いてください。	3 10 18, 19 16, 17 16, 17 —
	上記の処置をしてもお掃除中に止まる場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。	27
充電 充電できない (充電台の  (充電)ランプ(赤)が点灯しない)	● 充電台の電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 本体を充電台に正しくセットしていますか。 ● 本体と充電台の充電端子に汚れや異物が付いていませんか。 乾いた布で取り除いてください。 ● 本体を充電台にセットしてから充電台の充電ランプが点灯するまで、ご使用状態によっては約10秒かかる場合があります。 ● 長期間、本体を充電しない状態で放置しませんでしたか。 放置していたときは、バッテリー(電池)が劣化し、バッテリーの交換が必要な場合がありますので、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27ページ) にご相談ください。 ● 本体からホースを抜き、1分程度経ってからもう一度差し込んで、再度操作してください。(充電回路がリセットされ、正常復帰します)	— 10 21 — 2 —
	満充電になるまでの時間が6時間を超えると	25
	充電台の  (充電)ランプ(赤)がゆっくり点滅する	25 —

修理のご依頼やお問い合わせの前に、下記内容をお調べください。



こんなとき

お調べください

参照
ページ

熱い

本体は運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
本体が熱い	●筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。	18, 19
充電中に本体や充電台が熱い	●制御回路に電流が流れるため熱が発生しますが、異常ではありません。	—

ダストカップセット

本体に取り付けできない	●ダストカップセット収納部の底にゴミがありませんか。 ●クリーニングブラシを正しく収納していますか。 ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	17 8 19
ダストカップセットを組み立てられない	●ダストカップの底にゴミがたまっていますか。 ●筒型フィルターにゴミが巻き付いていませんか。 ●ダストカップセットの各部品を正しく組み立てていますか。	17 19 19

発声

発声しない	●発声「オフ(消音)」に設定していませんか。	24
発声を消したい	●発声「オフ(消音)」に設定してください。	24

吸込口・回転ブラシ

回転ブラシが回転しない	●吸込口(裏面のローラースイッチ)が床から離れると、安全のため、回転ブラシが自動的に止まります。(セーフティストップ機構) ● ブラシ が「切」になっていませんか。 ●毛髪や糸くずなどが、からんでいませんか。 ●吸込口が密着するようじゅうたんや玄関マットなどを「強モード」でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止機能がはたらき、回転ブラシが止まる場合があります。その場合、いったん電源を切ってください。約5～6分すると、自動停止機能が解除されて使用できます。	8 12 20, 21 —
吸込口からカラカラ音がする	●ローラースイッチ(セーフティストップ機構)の構造上、発生する音です。異常ではありません。	—

におう

排気がおう	●ダストカップにゴミがいっぱいたまっていますか。(ゴミの種類によっては、におう場合があります) ●筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。	16, 17 18, 19
オゾンのにおいがする	●プラズマクラスターイオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであるため、健康上の問題はありません。また、すぐに分解するため、部屋に充満することはありません。	—

自動エコ

吸込力が自動で変化しない 運転が一時停止(アイドリングストップ)しない	●自動エコモード中に ブラシ を「切」にしているときは、吸込力は変化しません。また、吸込口が床から離れても一時停止しません。 ●付属吸込口でお掃除するときは、吸込力は「中」になります。また、一時停止しません。	12, 13 14, 15
自動エコモードで吸込力がひんぱんに変わる	●自動エコモードのセンサー感度を変更してください。変更しても吸込力がひんぱんに変わる場合は、「強モード」または「弱モード」でお掃除してください。	24 12

その他

ズームパイプに油のようなものが塗ってある	●ズームパイプの伸縮をスムーズにするためにグリスを塗っています。気になる場合は、拭き取ってください。	—
HEPA(ヘパ)クリーンフィルターに白く浮いて見える部分がある	●白いフィルター材が浮いて見えることがありますが、品質上は問題ありません。	—

本体のお知らせランプ(赤)と  (充電)ランプ(赤)が同時に点滅し、さらにブザー音「ピピピ…」が鳴る場合は、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口 (27ページ) にお問い合わせください。

こんなときは？

こんなときは？ 2

設定を変更したいとき

バッテリー(電池)残量がないときは、設定変更ができません。充電してから、おこなってください。

発声を消す

発声が気になるときは、消すことができます。(お買いあげ時は、発声「オン」に設定)

1 運転停止中に
ブラシ
切/入

4秒以上押す

ピッ

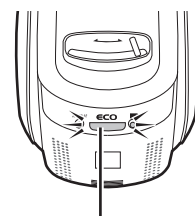
●発声「オフ(消音)」に設定した場合、発声の内容によっては、発声のかわりにブザー音(「ピーピーピー…」や「ピピピ…」)が鳴ってお知らせします。 (3 ページ)

2 強/弱

で切り換える

●押すごとに「オン」「オフ」が切り換わります。

発声	ECO(エコ)ランプ	音
オン	緑：点灯	ピピッ
オフ(消音)	緑：速く点滅	ピッ



ECO(エコ)ランプ

3 切

新しい設定を
決定する

ピー

自動エコモードのセンサー感度を変更する

自動エコモード中に吸込力がひんぱんに変わって気になる場合は、床面を検知するセンサーの感度を変更できます。(お買いあげ時は、「標準」に設定)

1 運転停止中に
ブラシ
切/入

4秒以上押す

ピッ

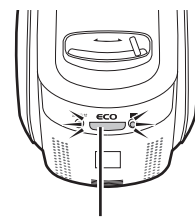
こんなときに	感度設定
- フローリングで吸込力がひんぱんに変わるとき。 - じゅうたんからフローリングに移動しても吸込力が変化しないとき。	「低め」に設定してください。
- じゅうたんで吸込力がひんぱんに変わるとき。 - フローリングからじゅうたんに移動しても吸込力が変化しないとき。	「高め」に設定してください。

2 入
自動エコ

でセンサー感度
を変える

●押すごとに設定が変わります。

感度	ECO(エコ)ランプ	音
低め	緑：点滅	ピッ
標準	緑：点灯	ピピッ
高め	緑：速く点滅	ピピピッ



ECO(エコ)ランプ

3 切

新しい設定を
決定する

ピー

●センサー感度を変更しても、床材によっては、お望みの状態にならないことがあります。その場合は「強モード」または「弱モード」でお掃除してください。

バッテリー(電池)の交換



警告



修理技術者以外の方は、
分解したり、修理したり、
バッテリーの交換をしない

【火災・感電・けがの原因】

バッテリーの交換はシャープ修理相談センターにご依頼ください

本機のバッテリーはお客様ご自身では交換できません。

シャープ修理相談センター (27ページ) にバッテリーの交換をご依頼ください。

バッテリーは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し使用時間が徐々に短くなります。バッテリーの劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、右のいずれかの場合は、新しいバッテリーと交換する必要があります。

交換費用は (26ページ) をご覧ください。

- 満充電になるまでの時間が6時間を超えるとき。
 - 満充電にしても、運転時間が極端に短くなったとき。
 - 室温が5℃～35℃のところで、充電するたびに充電台の (充電)ランプ(赤)がゆっくり点滅したとき。
- (低温(約5℃以下)や高温(約35℃以上)のところで充電時に充電台の (充電)ランプ(赤)がゆっくり点滅したときは故障ではありません。5℃～35℃のところで充電してください。)

バッテリー交換目安：充放電約1000回 ※

※バッテリー残量がなくなって本体の (充電)ランプ(赤)が速く点滅してから、本体を充電台にセットして充電台の (充電)ランプ(赤)が消えるまで充電したときの回数です。バッテリー残量がなくなる前に充電した場合は、バッテリーが長持ちします。

製品を廃棄するときは

製品を廃棄するときはバッテリーのリサイクルにご協力ください

バッテリー(リチウムイオン電池)は、リサイクル可能な貴重な資源です。製品を廃棄したときに不要になったバッテリーは、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャープ製品取扱店へご持参ください。



※製品廃棄時以外はバッテリーを取り出さないでください。

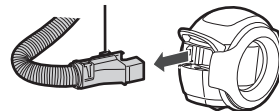
1

① バッテリーを完全に使いきったことを確認する

入や強/弱を押しても動作しない場合は、バッテリーを使いきっています。

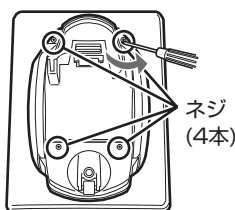
② 本体からホースをはずす

着脱ボタンを押しながらはずす。



2

① 本体底のネジ(4本)をプラスドライバーではずす



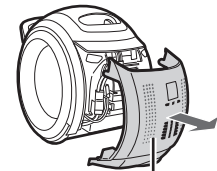
② 側面のカバーをはずす(反対側のカバーも同様にはずす)



③ ネジ1本をはずす(反対側のネジも同様に1本はずす)



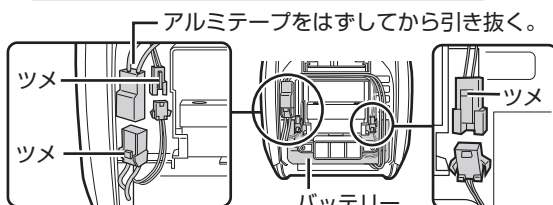
④ バッテリーカバーをはずす



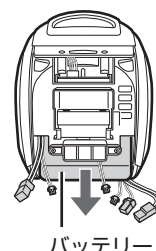
3

① バッテリーのコネクター(3カ所)を引き抜くツメを押さえながら引き抜く。

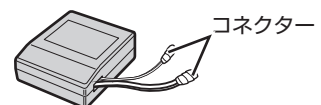
● 金属性の物でツメを押さえないでください。【ショートの原因】



② バッテリーを取り出す



③ コネクターの端子部分に市販のビニールテープなどを巻いて絶縁する



● はずしたバッテリーは、本体に再接続しないでください。【バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因】

別売品

- お買いあげの販売店、またはお近くのシャープ製品取扱店で
お買い求めください。
- お買い求め・お問い合わせの際は、各部品の流通コードを
ご連絡ください。
- 下記の部品および希望小売価格は、2014年4月現在のもので
変更する場合があります。

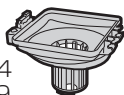
● HEPA(ヘパ)クリーンフィルター

流通コード 217 337 0480
4,100円+税



● 筒型フィルター(上)

流通コード
EC-DX100-N(ゴールド系) 217 213 0114
EC-DX100-R(レッド系) 217 213 0109
各 2,400円+税



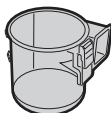
● 筒型フィルター(下)

流通コード
EC-DX100-N(ゴールド系) 217 407 0036
EC-DX100-R(レッド系) 217 407 0032
各 600円+税



● ダストカップ

流通コード
EC-DX100-N(ゴールド系) 217 137 0475
EC-DX100-R(レッド系) 217 137 0441
各 2,600円+税



● クリーニングブラシ

流通コード 217 310 0258
600円+税



● 肩かけベルト

流通コード 217 201 0019
1,800円+税



● ホースフック

流通コード
EC-DX100-N(ゴールド系) 217 201 0021
EC-DX100-R(レッド系) 217 201 0018
各 400円+税



交換用別売品 摩耗時などの交換に (20 ページ)

● 回転ブラシ

流通コード 217 310 0264
2,800円+税



● ブラシカバーA

流通コード 217 110 3072
500円+税



● ブラシカバーB

流通コード 217 110 3073
500円+税



● バッテリー交換【バッテリー代込】

18,000円+税

バッテリーの交換はシャープ修理相談センター (27 ページ)
にご依頼ください。

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

修理を依頼されるときは 持込修理

- 1 「こんなときは?」(22, 23 ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは、本体はすぐに「切」を押して
ホースを抜き、充電台は電源プラグをコンセントから抜
いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

便利メモ

販売店名
お買いあげの際に記入
されると便利です。 電 話 () -
お買いあげ日 年 月 日

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修
理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確か
めのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書
をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は充電式掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切
後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために
必要な部品です。

補修部品について

部品共用化のため、共通色に変更する場合があります。

愛情点検



長年ご使用の充電式掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運
転しないことがある。
- 充電台の電源プラグや電源コードを
動かすと、充電台の充電ランプが
通電したりしなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音をする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさいにおいがする。

ご使用中止

事故防止のため、本体はすぐに「切」を押してホース
を抜き、充電台は電源プラグをコンセントから抜き、
必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理
に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。



メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～18:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電 話	FAX
06 - 6792 - 1582	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	



修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜: 9:00～20:00 ●日曜・祝日: 9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

	電 話	FAX
東日本地区	043 - 299 - 3863	043 - 299 - 3865
西日本地区	06 - 6792 - 5511	06 - 6792 - 3221

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口(サービスセンター/テクニカルセンター)でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く) ●月曜～土曜: 9:00～17:40 ただし、沖縄地区は月曜～金曜: 9:00～17:40

北海道	●札幌 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17	中部	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1	近畿	●大阪 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
	●仙台 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●名古屋 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中区山王3-5-5		●広島 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103	四国	●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
	●東京都 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48		●福岡 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
関東	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10	九州	●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア: 日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

ご転居やご贈答品などで、お買いあげの販売店に修理が依頼できない場合や、上記窓口にお持込みできない場合に、お電話で依頼いただきますと、当社指定の宅配業者がお客様の都合の良い日時にご自宅に訪問してお預かりし、弊社で修理完了後ご自宅までお届けするサービスです。

■ご利用料金: 当「宅配業者引き取りサービス」のご利用は保証期間内・外共に有料です。

・往復運送費+梱包資材費+代引き手数料がかかります。

(修理料金は、保証期間内は保証書記載の「保証規定」に準じます。また、保証期間外は有料です)

■お引き取りの時間は次の時間帯よりお選びいただけます。

午前中 12:00～14:00 14:00～16:00 16:00～18:00 18:00～21:00

※交通事情などの理由により、ご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2014.02)

仕 様

電 源	入力: AC 100V 50-60Hz共用
電 源 方 式	(Li-ion)リチウムイオン電池
消 費 電 力	充電中: 約33W / 充電完了後: 約0.3W / 本体をはずしたとき: 約0.3W
連続運転時間※	自動エコモード: 約20~46分 強モード: 約15分(回転ブラシ切) / 約13分(回転ブラシ入) 弱モード: 約50分(回転ブラシ切) / 約46分(回転ブラシ入)
運 転 音	64~約57dB
集 じ ん 容 積	0.25L
充 電 時 間	約4時間(周囲温度・使用時間などご使用の条件により最長約6時間かかることがあります)
質 量	4.9kg(吸込口・ズームパイプ・ホース・本体含む) 0.6kg(充電台)
本 体 寸 法	幅189mm×奥行317mm×高さ252mm
充 電 台 寸 法	幅195mm×奥行260mm×高さ57mm
コードの長さ	1m (充電台)

※満充電・電池初期/20℃の場合。床面の材質・使用環境によって異なります。

- 本機はヘルツ(Hz)フリーです。転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整の必要はありません。
- 本機は日本国内向け仕様です。海外ではご使用できない場合があります。

製品登録の
お願い

オンラインでの各種サポートサービスをご利用いただくために、〈SHARP i CLUB〉で
ご愛用製品の登録をお願いいたします。(登録無料)

<http://iclub.sharp.co.jp/m/>

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



お問い合わせ先

お問い合わせの前にもう一度「こんなときは?」(22, 23ページ)を
ご確認ください。



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>



使用方法のご相談など
【お客様相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-078-178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-449



修理のご相談など
【修理相談センター】

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

0120-02-4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570-550-447

※非通知設定の電話は、最初に「186」をつけておかけください。詳しくは、取扱説明書27ページをご覧ください。

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号